

## タイトル～<【新台入替】～【Pフィーバー真花月2】の運用を検証する>

### ■いよいよ、【GW直前・新台入替】が始まる。

コロナウィルス感染者数が『全国＝1万人を超えた』現状となりましたが、「4月8日」には【7都府県】に、「4月16日夜」には【全国に緊急事態宣言】が発出され、更に【13都道府県に特定警戒】が発出され、多くの地域または法人において「休業」の対応が取られる中ではありますが、「新台入替」の導入・設置・検査は粛々と始まりました。

リリースされるパチンコ機の<新コンテンツ機>としては、「P大工の源さん 超韋駄天」「P10カウントチャージ絶狼」「Pフィーバー戦姫絶唱シンフォギア2」「Pフィーバー真花月2」、<リメイク機>として「P烈火の炎3 B40000」「PA Gunslinger Stratos」の【6機種】が今週から登場します。

フル稼働する予定だった【販売予定台数】は<6機種合計＝55,000台>程でしたが、休業自粛協力の店舗もある事から、全国的には『(19日週は)全体の5割程度台数の稼働スタート』が予想されます。一部のホール様におかれては、「新台入替」⇒急遽「営業自粛」と言う店舗もあり、その費用対効果は『少なくとも、5月7日以降に期待する他にない』事になってしまうのは、非常に切ないところでもあります。

### ■新機種の「導入～稼働」が、『逆効果を招く』リスクはあるのか？

ここではあえて、【新台入替をする】店舗についての、営業上のリスクを考えてみます。

当然の事ながら、「導入～稼働」が可能な店舗においては、『少しでも、現状からの稼働回復を』と願うのですが、そもそも現状の渦中では、従来同様に【新台導入＝高集客効果】を得られる可能性は低く、【店舗への集客貢献力】はダウンし、引き続き【新機種自体の稼働貢献力】も、『無いよりは良い』と言うレベルになる可能性も想定されます。それを承知の上で、現状況下における、今回の新台入替についての【ホール全体としてのリスク】を、考えておきたいと思います。

まずは、現状の稼働・集客状況を【3分類】してみます。(※そもそも、「一元化でモノを語る」事は出来ない)

#### (1) アウト数値が、ほぼ【従来維持】の稼働。

⇒まず必要な事があり、【集客～稼働】を支えているユーザーは、『①従来通りの「自店舗顧客」なのか？』それとも、『②「他店舗(又はエリア)からの導入顧客」なのか？』を見極めておく必要があります。

仮に、②のユーザーが多いと判断した場合、『そのユーザーは、今後の来店が見込めるユーザー(新台プロ等を含む)なのか？』を見極めておかなければ、営業努力の意味が無くなってしまいますからね(涙)

#### (2) アウト数値が、【2割～5割】のダウン。

⇒現在店舗に来て頂いているユーザー数は、『コロナ禍の影響を受けている』とは言え、まずは【自店舗のファン】と位置付けて良いと思われれます。この場合は、「アフターコロナ」の未来を想定して『自店舗ファンに向けての優しい営業』を心掛けておきたい』ところですね。ただし、店舗粗利の減少は覚悟する必要があります(汗)

#### (3) アウト数値が、【5割以上】のダウン。

⇒「最も難しい判断を迫られる」状況に違いはありませんが、**最重要ポイントは【店舗粗利の構築】**になります。つまり、「機種運用」では無く、『店舗全体の粗利構築に目を向けておくべき』と言う事で、現状来店されるユーザーが、『もしも、全部新台に流れたら…』と言う観点から、【新台の粗利構築】を想定する必要性があります。極論的には、『店舗全体の粗利の、何%を新台で生み出すのか？』の限界点を探す事が必要となります。

## ■それらを踏まえた上で、【新機種～真花月2】の検証。

●まずは、【スペック概要】から。

- ・【特賞確率=1/199.81 (高確率=1/79.83)】・【確変突入率=100%(ST=100回転)】
- ・【出玉性能】=「3R=330個(25%)」・「6R=660個(50%)」・「10R=1,100個(25%)」(※ラウンド変動無し)
- ・【特徴①】…通常時「8個メモリー」につき、「スタート有効率=98%」で「時間アウト効率」が高い。
- ・【特徴②】…新基準仕様の【遊タイム】搭載。(※「発動=500回転後」&「電サポ時短=759回転」)

## ■【新機種～真花月2】の特徴を把握する。

注目される「新基準」性能として、話題の【遊タイム】が搭載されているが、詳細数値を確認してみると…

### ① 【遊タイム発動率】について。

「遊タイム発動」とは、イコール【500回転のハマリ率】になる訳で、その出現率は【8.14%】となります。つまり、『通常状態=12.3回の発生で1回』、遊タイムが発動する』事になりますね。仮に「S=5.5回」&「TO=1,500」&「アウト=40,000」だと、1台あたりの初当りは「平均=8.1回」が想定され、『1日1回、導入ホールで遊タイムを発見する!』為には、【設置台数=2.4台】が必要となります。

### ② 【遊タイム中の引き戻し率】について。

「遊タイム電サポ」中は、当然ながら「通常確率」状態であり、【759回転の大当たり引き戻し率】は【97.78%】となる。逆に『2.2%は遊タイムをスルーする』事になりますね(涙)。ちなみに、この「遊タイム完走」に必要とされる時間は、【SA=43回で、17.7分(17分42秒)】となります。

ココで問題となるのが、「17.7分必要」となると、『せつかくの遊タイム中に、上皿の玉が無くなる』可能性が出て来ます。打ち手からしたら『遊タイムで当たらない』上に、更に『玉が減らされる』。当然『止めるに止められない』訳で、へたすると「遊タイム批判の対象」となりかねないので、結果【甘ベース値の管理には注意が必要】になります。では…『その数値は???』⇒答えは『最低BA値は【91.5%】』となります。

ですが「平均値でありムラもある」事から、実質的な営業BA値は【93%以上の確保】がマストと考えられます。

## ■<追記>…SANKYOの、販売戦略の【有効性】と【ミス】について一言。

コロナ影響の事は「さておき」として…【遊タイム搭載機】の「トップリリース機種」として、個人的に『【一つの有効性】と、【一つのミス】があった』と感じて言います。

【一つの有効性】とは、『ライトミドルスペックをリリースした事』であり、「遊タイムと言う機能」を、より多く体感・経験する為の機種として、「ライトミドルスペック」であり「分かり易い仕様」でリリースした事は、『評価に値する』と感じています。しかし一方【一つのミス】として、「同時リリースに<シンフォギア2>がある前提でリリースした」事は、本来【遊タイム】と言う次世代の夢を、ファンに注目させる」事に対しては、完全に『マイナス戦術である』事は、現実となるでしょう。結果的に、注目機種は<シンフォギア2>であり、この機種<Pフィーバー真花月2S>の存在感は、結果的に『ただの1機種に過ぎない』扱いとなり、【遊タイム】の存在が、『次のパチンコの未来を創る礎となるハズ!』と感じていた私にとって、結果的に『非常に残念であった』事を、この場を借りて申したい。…と思う次第ですね。

<このコラムは、[無料コンテンツ](#) に該当しております。情報共有可としますが、転載・改ざん等はお控えください>  
<また、文章・資料等の所有権は、「有限会社トータル・ノウ・コネクションズ」に帰属いたします>

# TKC～【法人セミナー】のご案内

「TKCセミナー」は、基本的に「単一法人様」または「団体」での勉強会となります。

各法人・団体様の意向を踏まえ、内容はカスタマイズさせていただきます。

※組合様等の場合、内容にて摺り合せが必要な場合がございますので、ご相談させていただきます。

<日 時>:ご依頼会社様の希望とのご相談の上、決定させていただきます

<場 所>:ご依頼会社様にて、手配をお願い致します。

※関西エリアにおいては「大阪元町・スリーストン大阪営業所」開催は可能(概ね15名まで)

<時 間>:「1日＝4～5時間」が基本となります。(休憩含む拘束時間です)

<費 用>:基本価格～「1開催＝15万円」となります。

<内 容>:ご依頼会社様とのご相談の上決定させていただきます。

※基本的内容は、「業界情報」・「パチンコ運用」・「店舗全体運営」の内容が中心となります。

※「業界動向セミナー」は、随時必要なタイミングにての開催を推奨いたします。

※「パチンコ・係数管理運用セミナー」は、2回～3回(月1回)の連続開催を推奨いたします。

<その他>:交通費(長野県長野市から)・宿泊費は別途請求となりますのでご了承くださいませ。

～<セミナーのカスタマイズ>について～

⇒【勉強会開催において、多岐に渡るセミナー内容を同時開催したい場合】等。

弊社内容の他、「スロット運用」・「マーケティング情報」等々、内容のご希望がありましたらご相談下さい。

同日(または別日)、別コンテンツの専門的講師の推薦紹介させて頂き、同時(別日)開催となります。

(※この場合、別途講師費用と諸経費が加算されますので、ご了承くださいませ)

<お問い合わせ>

弊社代表「高橋正人」まで、ご連絡下さいませ。

【メールアドレス】:[info@tkc-g.jp](mailto:info@tkc-g.jp)

【電話連絡】:(会社)026-256-9677 (携帯)090-3063-1757

\*\*\*\*\*

有限会社 トータル・ノウ・コネクションズ

住所:長野県長野市南堀530-5

TEL:026-256-9677 FAX:026-256-9688

ホームページ <http://www.tkc-g.jp>

メールアドレス [info@tkc-g.jp](mailto:info@tkc-g.jp)

\*\*\*\*\*